

指定管理施設実態調査 調査票(1)

1 施設名等

施 設 名	自然体験学習センター(森の未来館)	住 所	栗東市観音寺459-20
		電 話	077-558-0377
		ホームページ	http://ritto-konze-no-sato.or.jp/miraikar

2 指定管理者及び市の所管課名

指定管理者名	株式会社フォレストアドベンチャー	市所管課名	生涯学習課
		電話番号	077-551-0496

3 施設概要

設置年月日	平成20年5月1日
設置目的	栗東の豊かな自然の中で集団活動・宿泊研修を通じて豊かな心を育み、明るくたくましい青少年を育成するとともに生涯学習の振興を図る。
施設内容	宿泊室(和室)「4人用×2室」「7人用×4室」「8人用×8室」「大研修室」「小研修室」「応接室」「大浴場」(男女)、「食堂」
利用料金等	入館料 大人200円小人100円、「4人用×2室」(平日・休日)10700円(休前日)12800円、「7人用×4室」(平日・休日)18700円(休前日)22500円「8人用×8室」(平日・休日)21400円(休前日)25700円、「大研修室」1時間1500円、「小研修室」1時間500円、「応接室」1時間500円
開館日・開館日時	水曜日ならびに12月29日から翌年1月3日までの日を除く午前8時30分から午後5時。

4 指定管理者が行う業務等

指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日	
管理運営委託料	令和4年度	13,500,000円
指定管理者が行う業務	施設の運営に関する業務(受付・案内、利用許可、利用徴収、備品類貸出、その他) 施設の維持管理に関する業務(保守点検、清掃、備品管理、調達、保安警備、その他) その他(計画書・予算書・報告書の作成、点検結果の報告、職員研修)	
施設の管理体制	施設運営、管理、食堂厨房運営、管理、事務全般 株式会社フォレストアドベンチャー(常勤・臨時)計6名 消防設備・受水槽・浄化槽・機械警備等の設備維持管理・法定点検:専門業者委託	

5 施設の利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	令和4年度	258	316	325	273	145	335	456	766	90	0	108	408	3,480

利用料金制を採用している場合は記入のこと。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金収入(千円)	令和4年度	234	463	312	1,071	228	616	116	617	81	1	356	2,036	6,131

6 サービスの質の向上に向けた取り組み・利用者の反響等

令和4年度	新型コロナウイルス感染症流行によるキャンセルや、やまのこの利用が日帰りになるなどで食堂の営業ができなかったため代替えのサービスとして施設利用者に中庭でBBQを利用いただけるサービスを行った。次年度にも同プランのご予約をいただいたり、クチコミでBBQの問い合わせなどもあり好評を頂けた。
-------	--

7 施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取り組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	スポーツ団体の合宿などのイベントが少しづつ再開されるようになり施設利用者が増加してきた一方、新型コロナウイルス感染や流行によるキャンセルも相次ぎ予約状況が流動的であった。宿泊を伴うイベントが難しい状況だった為、日帰りでの施設利用者の獲得に努めた。どなたでも立ち寄りやすい環境づくりを行うことで購買による売上を確保しスタッフの雇用も維持することができた。				
市の施設所管課の確認・検証意見	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、利用者が減少したままの厳しい状況の中、経費削減にも努めていただき、堅実に運営することができた。				
仕様等に対する実績(調査票(2)より平均値)	5	(4)	3	2	1

8 職員研修

(1) 基本協定での位置付け

研修実施の基本協定書への明文化の有無	人権同和問題	(有)
	従業員研修	(有)

(年度協定書に明記)

(年度協定書・業務仕様書に明記)

(2) 人権・同和問題等研修の取り組み状況

実施年月日	対象者	参加人数	研修内容(研修会名、講師の所属・氏名、ビデオ・映画名等、社外研修の場合は実施主体)	実施区分		実施場所	所要時間
				組織内	組織外		
令和4年5月	常勤臨時	1名	e-Learning【オンデマンド研修】高い生産性と働きやすい職場作りに向けて これだけでできる 労務管理 職場のハラスメント対策	○		森の未来館	1時間
令和5年3月	常勤臨時	4名	法務省YoutubeチャンネルMOJchannel「人権啓発ビデオ「障害のある人と人権～誰もが住みよい社会をつくるために～」	○		森の未来館	40分

(3) 人権・同和問題等研修に関する確認・検証

指定管理者の自己検証	社外研修（窓口担当研修）内容の全職員への周知については交代制勤務のため全員が揃う事が無いためyoutubeを活用した研修を実施した。				
市の施設所管課の確認・検証意見	勤務の状況、そして新型コロナウイルス感染症により集合研修が難しいことはありますが、人権研修は必須事項として取り組みを依頼する。				

指定管理施設実態調査 調査票(2)

施設(サービス)名 自然体験学習センター(森の未来館)

所属名 生涯学習課

指定管理仕様等各項目に対するチェックリスト							
番号	項 目	各項目の記載箇所	評 価(いずれかに○をすること)				
			5	4	3	2	1
1	施設の受付、案内	基本協定書第5条		○			
2	施設の利用の許可	基本協定書第5条		○			
3	施設の使用料の徴収	基本協定書第5条		○			
4	施設の利用に伴う備品類の貸し出し	基本協定書第5条		○			
5	農業及び林業振興の推進	基本協定書第5条		○			
6	地域資源の活用及び農林業技術の向上推進	基本協定書第5条		○			
7	林業生産活動組織等の育成及び指導	基本協定書第5条		○			
8	施設及び設備の保守点検	基本協定書第5条		○			
9	施設及び敷地内の清掃	基本協定書第5条		○			
10	備品類の管理・調達	基本協定書第5条		○			
11	保安警備	基本協定書第5条		○			
12	施設保安	基本協定書第5条		○			
13	事業計画書及び収支予算書の作成	基本協定書第5条		○			
14	事業報告書及び収支決算書の作成	基本協定書第5条		○			
15	施設の法定点検、施設点検等の報告	基本協定書第5条		○			
16	職場研修	基本協定書第5条		○			
17							
18							
19							
20							
合 計(○の数を記入すること)				16			

※ 項目が足りない場合は、2枚目に記入のこと。

※ 評価が3、2、1の各項目については、改善策を調査票(3)に記入すること。

5:基準を大きく上回ってできている。

4:できている。

3:一部できていない。

2:半分程度しかできていない。

1:全くできていない。